PRE-AMP with DC9V Power supply

A1PS-B For Bass

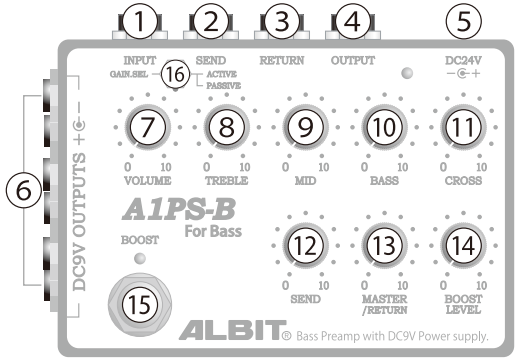
取扱説明書

この度はＡ１ＰＳ－Ｂ　Ｆｏｒ　Ｂａｓｓをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品を正しく末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。

Ａ１ＰＳ-Ｂの特長

小型ペダルボード用にパワーサプライを搭載したプリアンプです。パワーサプライは９Ｖ／１００ｍＡ×６個の出力が可能で、定電圧ローノイズ回路で３個ずつの２系統にアイソレートされています。また、アナログ回路にて構成されているため、スイッチング電源などにある高周波ノイズを心配する必要はありません。
さらにエフェクトループや、ソロプレイ時などにあらかじめＢＯＯＳＴ　ＬＥＶＥＬにて設定したレベルにブーストができるＢＯＯＳＴスイッチも装備し、音質に影響する部分は、真空管の特性に近いＦＥＴにて各パートを構成しています。

各部名称とはたらき



①ＩＮＰＵＴ
楽器接続する入力ジャックです。

②ＳＥＮＤ
エフェクトループのＳＥＮＤジャックです。エフェクターのインプットへ接続します。

③ＲＥＴＵＲＮ
エフェクトループのＲＥＴＵＲＮジャックです。エフェクターのアウトプットから接続します。

④ＯＵＴＰＵＴ
アンプなどに接続する出力ジャックです。ＯＵＴＰＵＴの出力レベルについて裏面の「セッティングのポイント」にてご説明していますので、合わせてお読みください。

⑤ＤＣ２４Ｖ
付属の電源アダプターを接続するＤＣジャックです。ＤＣ２４Ｖのセンタープラスに対応しています。

⑥ＤＣ９Ｖ　ＯＵＴＰＵＴＳ
センターマイナスのＤＣ９Ｖ／１００ｍＡが供給可能なＤＣジャックです。上段３つと下段３つは、定電圧ローノイズ回路で２系統に分岐しています。上段３つはインプット、下段３つはエフェクトループのグランドとつながっています。グランドループを防ぐため、可能な限りインプットの前に接続するエフェクターは上段に、エフェクトループに接続するエフェクターは下段に接続してください。また、空間系マルチエフェクターなどの、消費電力が１００ｍＡを超えるようなエフェクターを接続する場合、上段・下段の３つの出力の内、残りの２つは使用しないでください。ただし、弊社のＳＫＵＬＬシリーズなどの消費電力が少ないエフェクターは接続可能です。

⑦ＶＯＬＵＭＥ
音量を調整するコントロールです。右に回すほど音量が大きくなります。

⑧ＴＲＥＢＬＥ
高音域を調整するコントロールです。右に回すほど高音域が強調されます。

⑨ＭＩＤ
中音域を調整するコントロールです。右に回すほど中音域が強調されます。

⑩ＢＡＳＳ
低音域を調整するコントロールです。右に回すほど低音域が強調されます。

⑪ＣＲＯＳＳ
トーンコントロールのＴＲＥＢＬＥとＢＡＳＳの交差する部分のＭＩＤの位置を、中域から低域へと移動させるコントロールです。

⑫ＳＥＮＤ
②ＳＥＮＤの出力レベルを調整するコントロールです。右に回すほど出力が大きくなります。接続するエフェクターに合わせて調整してください。

⑬ＭＡＳＴＥＲ／ＲＥＴＵＲＮ
全体の音量を調整するコントロールです。エフェクトループにエフェクターを接続した場合は、ＭＡＳＴＥＲを兼ねたＲＥＴＵＲＮコントロールになります。

⑭ＢＯＯＳＴ　ＬＥＶＥＬ
⑮ＢＯＯＳＴスイッチをオンにすることで有効になるコントロールです。右に回すほどゲイン（音量）が上がります。

⑮ＢＯＯＳＴ
スイッチがオンの状態（スイッチ上のＬＥＤが点灯）で、⑭ＢＯＯＳＴ　ＬＥＶＥＬで設定したレベルに音量がブーストされます。

⑯ＧＡＩＮ．ＳＥＬ
スイッチをＡＣＣＴＩＶＥ側（上側）にすることで、ＰＡＳＳＩＶＥ側（下側）にくらべて－７～－８ｄＢ音量が下がります。出力が高いベースを接続する場合は、ＡＣＣＴＩＶＥ側にしてください。

セッティングのポイント

■ＯＵＴＰＵＴの出力レベルについて

Ａ１ＰＳ－Ｂは、弊社の他プリアンプより出力レベルが低く設定されていて、入力レベルが－２０ｄＢの端子（一般的なエフェクトループのリターン端子の入力レベル）への接続を想定し設計されています。
ミキサーへ接続する場合はマイク入力ではなく、ライン入力へ接続し、入力レベルが操作できる場合は、－１０ｄＢ～－２０ｄＢに設定してください。
なお、アンプのインプットへ接続する場合は、⑬ＭＡＳＴＥＲとアンプ側のＶＯＬＵＭＥをあらかじめ低めに設定し、アンプ側のトーンコントロールなどをフラットにセットした後に、音質は、Ａ１ＰＳ－Ｂにて調整してください。最終的に⑬ＭＡＳＴＥＲと接続したアンプ側のＶＯＬＵＭＥにて音量を調整してください。

■接続時の注意

特に小型アンプなどのインプットへ接続した場合、Ａ１ＰＳ－Ｂの出力が高めに設定されていると、接続したアンプの入力回路が飽和してしまうことがあります。入力回路が飽和してしまうと、音が潰れてしまい、正常な音が出ず、それ以上、音量が上がらなくなります。
その場合は、接続したアンプの入力回路が飽和しないように、Ａ１ＰＳ－Ｂの⑬ＭＡＳＴＥＲを下げ、音量はアンプ側で調整してください。また、⑮ＢＯＯＳＴスイッチを使用する場合も、アンプの入力回路が飽和しないように⑭ＢＯＯＳＴ　ＬＥＶＥＬを調整してください。

製品仕様

電源.....ＤＣ２４Ｖ（センタープラス）
コントロール.....ＶＯＬＵＭＥ・ＴＲＥＢＬＥ・ＭＩＤ・ＢＡＳＳ・ＣＲＯＳＳ・ＳＥＮＤ・ＭＡＳＴＥＲ／ＲＥＴＵＲＮ・ＢＯＯＳＴ　ＬＥＶＥＬ
端子.....ＩＮＰＵＴ・ＳＥＮＤ・ＲＥＴＵＲＮ・ＯＵＴＰＵＴ・Ｄ２４Ｖ・ＤＣ９Ｖ　ＯＵＴＰＵＴ×６
スイッチ.....ＢＯＯＳＴ・ＧＡＩＮ．ＳＥＬ
インジケーター.....ＰＯＷＥＲ（３φ赤）・ＢＯＯＳＴ（３φ赤）
入力インピーダンス..１ＭΩ
出力インピーダンス..１０ｋΩ
外形寸法.....１２３ｍｍ(Ｗ)×９３ｍｍ(Ｄ)×５２ｍｍ(Ｈ)
重量.....４０５ｇ
付属品.....電源アダプター（２４Ｖ／１Ａ・センタープラス）・取扱説明書・保証書・ＤＣケーブル×２

※規格及び、外観は改良のため、予告なく変更する可能性があります。

ＯＴＨＥＲ　ＬＩＮＥ　ＵＰ

A1PS-G
本体価格　￥27,000

Ａ１ＰＳ－Ｂのギター用モデルです。Ａ１ＰＳ－Ｂと同様にパワーサプライ×６を装備しています。ベーシックなトーンコントロールを採用しており、コントロールも同じＶＯＬＵＭＥ・ＴＲＥＢＬＥ・ＭＩＤ・ＢＡＳＳ・ＣＲＯＳＳ・ＳＥＮＤ・ＭＡＳＴＥＲ／ＲＥＴＵＲＮ・ＢＯＯＳＴ　ＬＥＶＥＬです。本体価格２７，０００円。

お問い合わせ先

■製品全般及び修理に関するお問い合わせ先
TEL:048-928-1637 FAX:048-922-5742

■製品全般の修理送り先
〒340-0035
埼玉県草加市西町1382-3　株式会社アルビットコーポレーション

■ホームページ・Ｅメール
http:///www.albit.jp/　・　info@albit.jp